あなたにもできます
地球温暖化を防ぐエコライフ

地球温暖化防止

わたしたちの生活は、便利で豊かになりました。しかし、それは資源やエネルギーを大量に使ってモノを生産し、消費することによって支えられています。

今、わたしたちはライフスタイルを見直すことが求められています。まずは、自分の暮らしをスリムにしてみませんか？

暮らしの工夫で減らそう！CO_2

家庭の消費に関連して排出される二酸化炭素（CO_2）の量は、日本全体の排出量の約半分を占めます。わたしたちの環境を守るために、日ごろの行動をほんの少し変えてみましょう。

●自動車の利用を減らす
（10分間で400ccのガソリンの消費）

60分でCO_2 1.5kg削減

＊なるべく徒歩や自転車で。

●自動車で駐車しているときは、エンジンを切る（アイドリングをやめる）

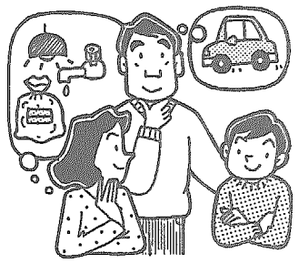
5分でCO_2 0.04kg削減

●買い物の工夫でごみの量を減らす
（1週間のごみの量を5kg減らす）

1年間でCO_2 62.4kg削減

製造や運搬、ごみ処理の過程で、たくさんの二酸化炭素が排出されます。

＊不要なものは買わない、身の回りのものは大切に使い、使えなくなったらリサイクルへ。



●カラーテレビ（消費電力110W21型）を1日1時間視聴時間を短縮する

1年間でCO_2 4.8kg削減

●エアコンの暖房の設定温度を1度下げる

1年間でCO_2 11.6kg削減

●石油ファンヒーター（燃料消費量0.29ℓ/h）の使用を1日1時間減らす

1か月でCO_2 6.0kg削減

●食器洗いは低い温度の水で（1日15分使う湯を40℃から30℃に下げる）

1か月でCO_2 19.8kg削減

なぜ起きる？～温暖化のメカニズム～

二酸化炭素やメタン、人間が作り出した化学物質フロンなどは、太陽からの熱を地球に封じ込める働きがあり、「温室効果ガス」と呼ばれています。これらの物質は、人間の活動が活発になるにつれ、大量に大気に放出されています。その結果、地球全体の平均気温が上昇しているのです（百年後には、約二度上がるといわれています。）

地球が危ない！～温暖化がもたらすもの～

急激な温暖化は、地球全体にいろいろな被害をもたらします。

・気候の変化によって、森が消え貴重な植物や動物が絶滅するおそれがあります。

・気象の変化によって、雨が多くなり洪水などの自然災害が増えてしまう地域や、逆に雨が減って砂漠化する地域が出てきます。

・海の水が膨張するなどして、海面が上昇するため、海に沈む地域が出てきます。

平成11年工業に関する統計調査にご協力を

通商産業省では、平成11年の工業に関する統計調査を12月31日現在で行います。

調査の対象となる製造業を営む事業所には、年末から1月にかけて調査員が伺います。

調査票に記入された内容は、統計以外の目的に使用されることは決してありませんので、安心してご協力くださるようお願いします。

年末の交通事故防止運動

「来る年へ　つなごう笑顔で無事故の輪」をスローガンに、12月11日から31日まで年末の交通事故防止運動が実施されます。

年末は忘年会等によりお酒を飲む機会が増えますが、飲んだら絶対に運転はやめましょう。

また、冬は積雪や凍結により道路交通環境が悪化しますので、ドライバーも歩行者も十分注意しましょう。

アイドリングを1日に10分やめると、乗用車の場合、1年間で約5,000円を節約できます。

みほ産業文化フェスティバル開催　横越町コーナーに長蛇の列

11月1日から7日まで、茨城県美浦村で、第22回みほ村産業文化フェスティバルが開催されました。期間中、芸能発表会や音楽フェスティバル、マジックショーなど、様々な催しが行われ、大変な賑わいとなりました。

3日には、本町から助役、農政商工課長はじめ、ＪＡ亀田郷みなみや町商工会、各生産団体等総勢21名が参加。横越町コーナーには、準備前から当町の品物を目当てに来られた美浦村の方々で長蛇の列ができました。そのため、野菜、梨、チューリップ球根、農産物加工品、まんじゅう、サケの味噌漬けなど品切れが続出するほどの大盛況となりました。また、前日の2日には、美浦村の方々より手厚い歓迎会を催していただき、姉妹町村交流を深め合うことのできた2日間でした。

小学生　横越地区の各所にくり出し「横越クリーン大作戦」で汗流す

11月6日、横越小学校による横越クリーン大作戦が行われ、全校児童およそ700名が一斉に横越地区の各所にくり出しました。

このクリーン大作戦は、子どもたちに21世紀に必要とされる資質や能力を育成することをねらいとして行う「チャレンジ21教育推進運動」の1つとして今年初めて実施されたもので、阿賀野川堤防の下や国道沿いなど、各学年別に決められた担当地区で、ゴミをひとつひとつビニール袋に入れて回収しました。

朝の9時頃から約1時間の間に、空き缶、ペットボトル、お菓子の袋、タバコ、雑誌などの様々なゴミがたくさん集まり、子どもたちは大変驚いていました。また、「ゴミ拾いは楽しかった、気持ちよかった」という声も聞かれました。

お年寄りのみなさんに喜んでもらおうと「横雲の里」でボランティア活動

11月9日、愛の手のメンバー9名が、10月に焼山でオープンしたばかりの「横雲の里」でボランティア活動を行いました。

ボランティアの方々は、喫茶コーナーでのサービス、話し相手、入浴後の身支度のお手伝いなどを分担して行ったほか、メンバーの一人が即興で踊りを披露するなど、思いがけない町民の訪問でお年寄りの間に笑顔が広がり、喜んでもらうことができました。

同施設では、町民のボランティアをいつでも歓迎しています。個人でもグループでも関心のある方は気軽にお問い合わせください。

▶問い合わせ　横雲の里　☎0250－61－5555